

ID&Eホールディングス 人財育成に関する行動ガイドライン

ID&E ホールディングス・グループ（以下 ID&E グループ）は、「人財育成方針」に基づき、以下の取り組みを進めます。

1. ID&E グループが目指す人財像

(1) 卓越した専門性と高い倫理観を持つ人財

人財育成方針で掲げた「卓越した専門性と高い倫理観を持つ人財」とは、自らの専門分野で能力向上を目指して自己研鑽に励み、公共精神と高い職業専門意識を持って仕事と向き合い、着実な成果を出すことで、顧客をはじめとするすべてのステークホルダーとの長期的な信頼関係を築ける人財を指します。

(2) 経営戦略と密接に連携した人財像

経営戦略と密接に連携した人財を育成するため、特に次の領域を重点的に強化します。

- グローバル人財：持続的な企業価値向上に向け、地域の文化や価値観を尊重しながら専門性を発揮し、グローバル社会に貢献できる人財
- DX 人財：デジタルテクノロジーを駆使し、ビジネスの革新と成長を牽引する人財
- 経営人財：①ID&E および主要会社の組織運営を担う人財、②グループ会社の成長戦略や経営を担う人財

2. 人財育成を支える教育機会の提供

(1) 教育研修プラットフォームの構築

すべての従業員が自律的に能力や専門性を伸ばせるよう、学習ニーズに応じた教育プログラムを備えた教育研修プラットフォームを構築します。

(2) 組織強化のための研修の実施

経営理念・行動指針の理解促進とコンプライアンス遵守を目的とした研修に加え、役職や役割に応じて必要なスキルを習得するための研修を定期的実施します。これにより、組織として目指す方向性を共有し、一体感を醸成することで、組織機能の強化を図ります。

(3) 個人の自律的成長を支援する取り組み

従業員の自律的キャリア形成を支援するための研修や、個々の能力開発のためのスキルアッププログラムを実施します。また、資格取得奨励金制度や論文投稿・講演奨励金制度の活用を推奨し、社内外で活躍する機会を広げます。

3. ロールモデルの見える化と公正・公平な評価の実施

ロールモデルとなる人財のスキルや経験を学びやすくするため、タレントマネジメントシステムなどを活用して、能力の見える化を進めます。また、国籍や性別、年代、雇用形態などを問わず、一人ひとりが自らの成長度合いを正しく把握し、さらなる成長意欲を持てるよう、公正かつ公平な評価と処遇に努めます。

4. 積極的な対外活動によるステークホルダーとの連携強化

ID&E グループは、さまざまなステークホルダーと良好な関係を築きながら事業を進めるため、学会や各種協会活動、講演、留学、社会貢献活動などの対外活動を積極的に行います。これらの活動を通じて、日常業務では得がたい人的ネットワークや知識・教養の幅を広げ、オープンイノベーションの創出に繋がる外部との連携を推進します。そして、持続可能な社会の実現に向け、有益な知の共創を進めます。

5. 人財育成に関する情報開示

ID&E グループは、各国の法令や社会規範、労働環境に配慮しながら、最大の経営資源である「人財」の育成に関する取り組みについて、実績データなどを情報開示します。また、指標と目標を設定し、その達成状況を継続的に評価し、定期的に見直します。

策定 2024. 5. 15

改訂 2026. 3. 19